



長万部町地域おこし協力隊通信

やってみよう！2018★夏のチャレンジプログラム



8月1日、2日は『わくわく夏キャンプ』でした。自分で切符を買って、双葉まで行きました。双葉町内会の方たちとパークゴルフ交流では、双葉町内会の方から丁寧に教えていただき、みんなでコースを周ることができました。子どもたちはもちろん、双葉町内会の方たちも本当に楽しそうでした。「疲れたけど楽しい！またやりた〜い！」「次は友だちに教える！」と嬉しい感想(^^)カレーライスやダンボールベッドづくり、ほたる観賞会、非常食の試食など今年も盛りだくさんの内容でした。夜のお友達とおしゃべりも楽しくて、なかなか寝付けなかったのもいい思い出だったかな？(^^)



8月3日は『ミニ実験×BG塾』でペットボトルいかだ作り。ペットボトルを友だちと協力して組み立てました。「浮くのかな…」と不安な気持ちのままプールへ浮かべると…「浮いた〜！」「のれた〜！」と大歓声。ひっくり返ってもケラケラ笑っていました。



8月7日は『防災講座×BG塾』でAED使用方法などを学びました。ドラマなどでよく見かけるAED。見るのとやるのは全然ちがうことを体験します。倒れている人を発見したら、まずどうするのか。消防職員の話をもみな真剣に聞いていました。午後は『ういてまて』をプールで実践しました。ペットボトルで背浮きができたら、水流を作って浮いてみます。何回もやると上手に浮くことができました。自分の身は自分で守ること、“もしも”の時も冷静に、自分にできる事は何かを体験しながら学ぶことができたのではないのでしょうか。



8月8日は『食育×BG塾』で「かんたんランチづくり」でした。メニューは『おにぎらず』です。ご飯は土鍋と炊飯器で炊き、ご飯の味の違いを食べて感じてみたり、具をみんなで協力して調理したりしました。「塩コショウかりるね」「ピーラーどこ？」など、お互いにコミュニケーションを取りながら作っていました。一人よがりになることなく、みんなで話をしながら進めることができました。午後は、作ったおにぎらずを持って、あやめ公園へ。ランチのあとはみんなで遊びます。今回は高校生のスタッフがいてくれたので、子どもたちは全力で遊んでもらいました。



今回、夏のチャレンジプログラムを実施する際、こうしたら楽しいかな？こんなことできたら面白いかな？を形にするために、たくさんの方たちに協力をしていただきました。本当にありがとうございます。子どもたちのワクワクしている顔は、こちらも元気になります。プログラムを終えて、「お家でおにぎらず作ってくれたよ。」と嬉しい報告がありました。これからも、子どもたちがわくわくするようなプログラムを実施していきます。(谷本 美貴)

